

令和3年第2回新十津川町議会定例会一般質問通告表

順位 (議席番号)	質問者	質問事項	答弁者	摘要
1 (2)	村井 利行	<p><b>1 冬期間の除雪体制について</b></p> <p>この冬は例年になく大雪に見まわれ、町民の皆さんや所管する建設課（除雪センター）の皆さんは、それぞれ大変な思いをされた。</p> <p>町民の皆さんは特に、除雪後の「置き雪」には大変ご苦勞をされている。</p> <p>本町には、高齢者や障がい者世帯に対して、除雪補助事業があるが、これには縛りがある。</p> <p>高齢者や身体の不自由な人に優しい町を目指すためにも、GPS機能を活用した「おもいやり除雪」を導入しては如何か。</p>	町 長	
		<p><b>2 ヤングケアラーに対する対応構築について</b></p> <p>令和3年4月12日に中高生を対象としたヤングケアラーに関する政府の調査報告書が公表された。</p> <p>大人に代わって家族の介護や世話を日常的に行っている18歳未満の子どもたちが「宿題や勉強の時間が取れない」「自分の時間がない」「精神的にきつい」など誰にも相談できずに悩んでいるという実態が分かった。</p> <p>本町でそのような事態が発生したとき、速やかに対応できる体制を構築しておくべきと考えるが、町長の見解を伺う。</p>	町 長	
2 (5)	小玉 博崇	<p><b>1 大学等への入学準備金貸付制度の創設について</b></p> <p>経済的理由により就学困難な方に奨学金等の貸付を行っているが、奨学金等の貸付は、学費の支払いのほか入学金への交付も行っており、家庭や経済的事情で進学や修学に支障を来すことがないように援助してきている。</p> <p>しかし、入学金の場合、交付時期が入学した後となるため、学校への入学金支払いには間に合わず、支払いのためには一時的にお金を用意しなければならない状況となっている。</p> <p>入学準備の負担軽減に向け、入学金の支払い</p>	教育長	

順位 (議席番号)	質問者	質問事項	答弁者	摘要
		に間に合うように貸付を行えるよう、貸付制度の見直し、もしくは、新たな制度を創設してはと考えるが、教育長の考えを伺う。		
3 (3)	進藤久美子	<p><b>1 後期高齢者の歯科検診の実施について</b></p> <p>北海道後期高齢者医療広域連合では、高齢者における歯と口腔の健康管理の必要性から「口腔機能の低下防止」の事業として、平成28年度から歯科検診を実施するよう通知をしているが、現在、道内50市町村でしか実施されていない。空知管内では、岩見沢市、美唄市、滝川市、歌志内市、深川市の5市が実施している。</p> <p>高齢者の歯の喪失、歯周病、口腔機能の低下は、誤嚥性肺炎の発症や生活習慣の悪化など全身の健康状態にも影響を及ぼすといわれている。</p> <p>高齢者の中には、定期的に歯科を受診されてケアを行っている方もいると思うが、歯の健康維持には、定期的に歯科医による専門的なケアが必要である。</p> <p>後期高齢者の方に健康で長生きしていただくために、歯科検診を実施する考えはないか、町長に伺う。</p>	町長	
4 (10)	安中 経人	<p><b>1 未来につなぐ新十津川町のまちづくりについて</b></p> <p>5月6日、待望の新庁舎が完成した。新庁舎の基本理念には「100年先の町民にも使ってもらえる施設に」という願いが込められている。</p> <p>新庁舎の供用開始に伴い、町が歩んできた130年の歴史と経験を基に、今後50年、100年先の未来に向け、新庁舎及び外構工事完成後の庁舎前庭をまちづくりの核として、どのように活用していくのか、また、何を大切にしまちづくりを進めていくのか、町長の考えを伺う。</p>	町長	